

9/19は敬老の日

2022年9月9日

『60歳すぎたらやめて幸せになれる100のこと』 『60歳からはじめて人生が楽しくなる100のこと』 が売れています！

株式会社宝島社(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:蓮見清一)が発行するムック本『60歳すぎたらやめて幸せになれる100のこと』『60歳からはじめて人生が楽しくなる100のこと』、60代向けファッション誌『素敵なあの人』、書籍『89歳、ひとり暮らし。お金がなくても幸せな日々の作りかた』など、60代以上をターゲットとした商品が好調です。



『60歳すぎたらやめて幸せになれる100のこと』

60代から余分なものを手放し、軽やかに生きる方法を100項目紹介する一冊。**54万部を突破し、2022年上半期で最も売れたムック本**(※)です。

※日販オープンネットワーク(WN)調べ

54万部突破！

- ☑夫の親への連絡は夫にトントンタッチ
- ☑子どもに財産を残さない
- ☑お歳暮やお中元にこだわらない
- ☑運転免許証は早めに自主返納

家事負担を軽くする優秀アイテムも紹介！

■万能ポット

煮る、茹でる、沸かす、炊く、炒める、揚げる、和えるの7通りで使用可能。たくさんの鍋はもういらない！

■ドラム式洗濯機

洗濯もの干しからの解放！除菌とウイルス抑制など衛生面も◎。



『60歳からはじめて人生が楽しくなる100のこと』

60代からはじめて人生が豊かになる方法、ポジティブになれる方法を100項目にわたり紹介するムック本です。**発売3か月で19万部を突破**しました。

19万部突破！

- ☑「終活」より「婚活」
- ☑2拠点生活を謳歌
- ☑最後の罪滅ぼし、パートナーを大切にしてみる
- ☑バリアフリー化より足元の荷物の片づけ

お役立ちコラムも盛りだくさん！

- ・女優、歌手の宮本信子さんインタビュー
- ・87歳ユーチューバー多良美智子さんインタビュー
- ・人生の後半戦をうまく生きるための年齢スケジュール
- ・クスツと笑える シルバー川柳
- ・これからはじめる大人のデジタルライフ

この2冊が売れている理由！

今までの60代とこれからの60代は大きく異なります。

人生100年時代といわれる今、従来の「60歳からは人生の下り坂・老後を静かに過ごす」と考える人が少なくなってきました。学校・子育て・仕事などから卒業して本来の「自由」を手に入れた60歳という節目を、「新たな出発点」だと考える人が圧倒的に増加しています。

しかし、**まだ新しいニーズに対応した情報は少ないのが現状**。「60代は静かに余生を過ごしたいもの」という古い価値観が世の中に溢れ、実際に求められている情報とはギャップが生まれています。

そこでこの2冊は、「自由になった60歳からは、嫌なことは削ぎ落として幸せになろう」という提案と、「新たな人生を楽しむため何かを始めよう」という、2つのポジティブな提案をしています。このように、**これからの人生を楽しむために行動したいと考える「今の60代」のニーズに応えた情報が、多くの人にとって、生き方のヒントとなり、強く支持されたのではないのでしょうか。**



人生100年時代
未来ビジョン研究所
所長 阪本節郎氏

老人(シニア)と呼ばないで！ 令和の60代以上はパワフル！ 60代以上向けの本が好調



『素敵なおの人』

2019年9月に月刊創刊した日本初となる60代女性向けファッション誌。創刊号から3号連続で完売し、これまで消費のメインターゲットではないと捉えられていた60代のファッション、ライフスタイルの需要を可視化しました。

- ・貯金は死ぬまでに使い切りたい人が72% (※)
- ・85%がスマートフォンを所持
- ・健康よりおしゃれがしたい！
- ・昔より「今」の方がおしゃれを楽しめている人が72% (※)

(※)『素敵なおの人』読者アンケート

コロナ禍でも…前年比売上1.5倍

▼今の60代って…？

婦人誌しかなかった時代に『anan』『non-no』といった女性ファッション誌が創刊。雑誌の誕生とともに、ニュートラやハマトラなど、ファッションの流行も生み出しました。さらには、ビートルズの来日やジーンズやミニスカートの流行など、若者文化が発展した時代の先頭に立ち、牽引してきた世代です。また、お見合い結婚から恋愛結婚が主流となった世代でもあり、女性がより主体性をもち、自ら選択をしていく人生を歩むようになりました。若い頃から、あらゆる文化に触れ、自由に好きなファッションを選び、楽しんできた世代が今60代を迎えました。



『89歳、ひとり暮らし。 お金がなくても幸せな日々の作りかた』

89歳の著者・大崎博子さんの、老後が楽しみになる暮らしかた、生きかたのコツが詰まった一冊です。朝日新聞、読売新聞、東京新聞、日経WOMANなど取材多数！著者のTwitterフォロワー数は18万人超。

- ・70歳からラベンダー色の髪に
- ・78歳でTwitterを始め、投稿が日課
- ・毎日晚酌。お酒は薬。
- ・ネットフリックスで韓国ドラマ鑑賞が趣味
- ・アイラインとアイブローは欠かさない

80代のロールモデルとして著者・大崎さんの暮らしが参考になる、励まされるという声が続出。人生100年時代の今、リタイア後の不安感が強い40、50代にとって、前向きになれる、この先の生きかたのヒントになると支持を集めました。